

藤沢市教育委員会 10 月定例会会議録

日 時 2019 年（令和元年）10 月 16 日（水）
午後 3 時 30 分
場 所 本庁舎 3 階 3－3 会議室

- 1 開 会
- 2 会議録署名委員の決定
- 3 前回会議録の確認
- 4 議 題
 - (1) 議席の決定について
- 5 その他
 - (1) 令和元年 9 月藤沢市議会定例会の開催結果について
- 6 閉 会

出席委員

1番 平 岩 多恵子
2番 大 津 邦 彦
3番 飯 島 広 美
4番 木 原 明 子
5番 市 村 杏 奈

出席事務局職員

教育次長	須 田 泉	生涯学習部長	神 原 勇 人
教育部長	松 原 保	生涯学習部参事	齋 藤 拓 也
教育部参事	佐 藤 繁	学校給食課長	新 井 弘 行
学務保健課長	近 尚 昭	学校施設課長	山 口 秀 俊
教育総務課主幹	須 藤 和 久	生涯学習総務課主幹	峯 千 鶴
教育指導課主幹	坪 谷 麻 貴	生涯学習総務課課長 補佐	谷 本 博 史
書 記	鈴 木 憲二郎		

平岩教育長 ただいまから藤沢市教育委員会 10 月定例会を開会いたします。
日程に入ります前に、9 月 30 日に中林委員が退任され、10 月 1 日に新たに市村委員が就任されました。市村委員から一言就任のごあいさつをお願いいたします。

市村委員 このたび、教育委員会委員に就任いたしました市村杏奈と申します。これまで保護者という立場で社会教育活動に携わったり、学校教育に関わる活動をやってまいりました。そのような活動の経験を活かして本市の教育行政の推進に貢献していきたいと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

平岩教育長 市村委員、ありがとうございます。今後ともよろしく願いいたします。

÷÷

平岩教育長 それでは、会議録署名委員を決定いたします。本日の会議録に署名する委員は、3 番・大津委員、4 番・飯島委員にお願いしたいと思っておりますが、ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

平岩教育長 それでは、本日の会議録に署名する委員は、3 番・大津委員、4 番・飯島委員にお願いいたします。

÷÷

平岩教育長 続きまして、前回会議録の確認をいたします。

何かありますか。

特にないようですので、このとおりに承することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

平岩教育長 それでは、このとおりに承することといたします。

÷÷

平岩教育長 これより議事に入ります。

議題(1) 議席の決定についてを上程いたします。本議題につきましては、10 月 1 日付で新たに市村委員が任命されたことに伴い、議席の決定をするものですが、議席の決定につきましては、教育長指名とさせていただきますと思いますが、いかがでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

平岩教育長 それでは、議席の決定については教育長指名といたします。

指名をいたします。3 番・大津委員を 2 番へ、4 番・飯島委員を 3 番へ、5 番・木原委員を 4 番へ変更し、新任の市村委員の議席を 5 番と決定いたします。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

平岩教育長 それでは、その他に入ります。

 (1) 令和元年9月藤沢市議会定例会の開催結果について、教育部及び生涯学習部の説明を求めます。

松原教育部長 それでは、令和元年9月藤沢市議会定例会の開催結果について、教育部に係る部分を報告いたします。(議案書参照)2ページをご覧ください。

 9月市議会定例会は、9月2日から10月8日までの37日間で開催されました。

 次に、9月9日に開催されました子ども文教常任委員会について報告いたします。4ページをご覧ください。今回、教育部に関係する案件は報告案件が2件ございました。報告案件につきましては、報告(3)「藤沢市教育振興基本計画の改定について(中間報告)」を報告いたしました。5ページに資料がございますので、ご覧ください。(資料参照)

 ここでは、1 趣旨 2 第3期計画の対象期間 3 第3期計画策定に向けたこれまでの経過 4 第3期計画策定の方向性 5 「第3期藤沢市教育振興基本計画(素案)」につきましては、7ページ以降31ページまでの資料に基づき説明した後、6 今後の予定をご報告いたしました。なお、6 今後の予定に記載の「パブリックコメント募集」につきましては、10月18日までとして、募集を行っている状況でございます。

 続きまして、7月の教育委員会臨時会においてご審議の上、ご決定いただきました報告(4)「令和2年度使用藤沢市教科用図書の採択結果について」につきましては、32ページから55ページまでの資料に基づき報告いたしました。

 次に、資料はございませんが、補正予算常任委員会について報告いたします。8月の教育委員会定例会でご審議の上ご決定いただきました、議案「令和元年度藤沢市一般会計補正予算」につきましては、国から学校施設環境改善交付金の追加の内定を受けたことから、トイレ及び屋内運動場外壁等の改修を施工するため、工事請負等の増額補正を行うもので、9月17日の本会議において可決されました。

 続きまして、議案書の56ページの一般質問についてでございますが、教育部に関連する質問は11人の議員からございました。質問の件名と要旨、主な質問について報告いたします。なお、後ほど生涯学習部からの報告がございますので、議員の順序が前後する場合がございますが、ご了承いただきたいと思っております。

 はじめに、藤沢市公明党の東木久代議員でございます。件名1「温かな多文化・地域共生社会の構築について」の要旨1「外国にルーツのある子ども

も・家庭の支援」については、国や他市の動向を踏まえた藤沢市における事業への可能性についてのご質問がございました。

次に、日本共産党藤沢市議会議員団の山内幹郎議員でございます。件名1「食育教育の充実について」の要旨1「自校方式の中学校給食の実現について」では、食育教育の重要性、中学校給食の生徒向けアンケート結果などを分析し、中学校給食の自校方式またはセンター方式について検討すべきではないかのご質問がございました。

次に、件名2「まちづくりについて」の要旨3「辻堂東海岸のNTT社宅跡地の開発について」では、開発行為に伴う通学路の安全確保についてのご質問がございました。

次に、民主・無所属クラブの竹村雅夫議員でございます。件名1「障害者差別解消法施行とやまゆり園事件から3年を経た、障害者政策の検証について」の要旨3「共に学ぶ教育について」では、藤沢市における「共に学ぶ教育」についての基本的な考え方や、特別支援学級及び通級指導教室の増設、介助員の確保についてのご質問がございました。

次に、ふじさわ湘風会の杉原栄子議員でございます。件名1「未来のふじさわを支える人材を育て・支える施策について」の要旨1「子どもを取り巻く諸課題について」では、学校を貧困対策のプラットフォームと位置づけるにあたっての他部署との連携や、教育現場におけるSDGsの取組状況、アンケートで学校生活が楽しみでないと答えた子どもに対する理解と対応についてのご質問がございました。

次に、民主・無所属クラブの神尾江里議員でございます。件名2「保護者の所得制限のない公立小学校、中学校の給食費無償化について」の、要旨1「家計の負担軽減や家庭環境による栄養格差、将来の心身の健康に直結する子ども時代の食生活における社会保障について」では、子育て支援や少子化対策の観点を踏まえ、経済的理由に限らず、子どもたちを社会全体で育てていくために、給食費の無償化に取り組むべきではないかのご質問がございました。

次に、日本共産党藤沢市議会議員団の味村耕太郎議員でございます。件名1「市長の政治姿勢について」の要旨1「人権施策の充実について」では、学校教育での性教育と幅広い啓発活動の強化や、教員のセクシャルマイノリティに関する知識習得の環境整備についてのご質問がございました。

次に、藤沢市公明党の塚本昌紀議員でございます。件名1「公共施設の維持更新について」の要旨1「施設マネジメントについて」では、鵜南小学校等改築工事の高額化に対する市の見解や、過去に行った学校工事費用等

についてのご質問がございました。

次に、藤沢市公明党の平川和美議員でございます。件名1「安心して暮らせるまちづくりについて」の要旨1「小中学校における1型糖尿病の対応と支援について」では、1型糖尿病の児童生徒の現状と今後の支援に向けた取組についてのご質問がございました。

次に、件名2「安心・安全なまちづくりについて」の要旨1「AEDの設置、周知、講習について」では、学校におけるAEDの設置状況や設置数の増加の可能性、また児童生徒に対するAED使用に関する講習の範囲を拡大すべきではないかとのご質問がございました。

次に、市民クラブ藤沢の松長由美絵議員でございます。件名2「公共施設について」の要旨1「木材を利用した公共建築物について」では、木造化・内装木質化によるメリットをより考慮した上で、今後の学校施設整備を進めるべきではないかとのご質問がございました。

次に、市民クラブ藤沢の西 智議員でございます。件名1「「なくそう！望まない受動喫煙。」について」の要旨1「20歳未満の者に対する受動喫煙対策について」では、学校周辺道路における喫煙による受動喫煙の現状と課題、看板を活用した対応策についてのご質問がございました。

次に、件名2「「守ろう！子供たちの安全。」について」の、要旨1「登下校時における子供の安全確保について」では、登下校防犯プランに基づく本市の取組状況についてのご質問がございました。

次に、アクティブ藤沢の原田建議員でございます。件名1「ロボットとも共生！当事者権利を保障する未来デザイン」の要旨2「障がい者や不登校児童・生徒など当事者への合理的配慮と課題について」では、不登校児童生徒への学習保障やICTを活用した学習支援についてのご質問がございました。

次に、資料はございませんが、決算特別委員会での質疑を踏まえての平成30年度決算に対する各会派からの教育部に関する主な意見、要望につきましては、・子どもと子育て家庭の生活実態調査を踏まえ、各部署との連携を図りながら、地域づくりや学習支援など実効性のある政策を展開すること。・外国籍の児童生徒について日本語指導の充実や、不登校児童生徒への対策を進めること。・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の機会を捉えた国際理解教育を推進することなどがございました。教育部に関わる部分についての報告は、以上でございます。

神原生涯学習部長 それでは、令和元年9月藤沢市議会定例会の開催結果について、生涯学習部に関わる部分をご報告いたします。（議案書参照） 議案書の4ページにお戻りください。

子ども文教常任委員会につきましては、生涯学習部に関係する議案が1件ございました。8月の教育委員会定例会でご審議の上、ご決定いただきました議案第35号「藤沢市公民館条例の一部改正について」につきましては、9月9日に開催されました子ども文教常任委員会において、審査をいただき、9月17日の本会議において可決されました。

続きまして、議案書56ページをご覧ください。一般質問についてでございますが、生涯学習部に関連する質問は7名の議員からございました。質問の件名と要旨、主な質問について報告いたします。

はじめに、民主・無所属クラブの竹村雅夫議員でございます。件名1「障害者差別解消法施行とやまゆり園事件から3年を経た、障害者政策の検証について」の要旨3「共に学ぶ教育について」では、南市民図書館の建て替えに際して、「読書バリアフリー法」を踏まえた今後の取組等についてのご質問がございました。

次に、市民クラブ藤沢の北橋節男議員でございます。件名1「これからの図書館について」の要旨1「南市民図書館について」では、7月1日にオープンした南市民図書館の現状と課題、さらに今後の取組と再整備についてのご質問がございました。

次に、要旨2「藤沢らしい図書館について」では、Fプレイス内に移転開室した藤沢市民図書室の状況及び市民図書室のオンライン化の現状と今後の取組について、また、藤沢らしい図書館の継続を目指した今後の展望についてのご質問がございました。

次に、ふじさわ湘風会の甘粕和彦議員でございます。件名1「市長の政治姿勢について」の要旨2「村岡地区周辺のまちづくりについて」では、村岡公民館再整備事業の事業経過、境川水系の洪水浸水想定区域の見直しに伴う対応、今後の再整備事業の進め方についてのご質問がございました。

次に、市民クラブ藤沢の山口政哉議員でございます。件名1「2020東京オリンピック競技大会について」の要旨1「事前大会やイベントについて」では、江の島で開催されたセーリングワールドカップシリーズにおける市の役割、選手・関係者に対して行った「文化体験」の実施状況やボランティアの状況、また、地元の方々の意見を来年度へどのように活かしていくのかとのご質問がございました。

次に、市民クラブ藤沢の松長由美絵議員でございます。件名3「東京2020オリンピック・パラリンピックについて」の要旨1「オリンピックと地元のかかわりについて」では、セーリング競技関係者の自転車マナー向上に向け、過去大会等での対応事例を参考にして改善を図るべきではないかとのご質問がございました。

次に、ふじさわ湘風会の堺英明議員でございます。件名1「スポーツ振興施策について」の要旨1「プロ球団誘致とスポーツ施設新設へ向けた取り組みについて」では、プロ球団誘致に対する市の見解や、誘致に向け、スポーツ施設の新設を積極的に進めるべきではないかとのご質問がございました。

次に、市民クラブ藤沢の桜井直人議員でございます。件名1「市民が市政に参画しやすい取り組みについて」の要旨1「各政策のインセンティブについて」では、ラジオ体操イベントにおける参加者促進のインセンティブについてのご質問がございました。

次に、資料はございませんが、決算特別委員会での質疑を踏まえての平成30年度決算に対する各会派からの生涯学習部に関する主な意見、要望につきましては、・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会におけるボランティア及び市民応援団について、大会終了後、地域に根ざしたボランティア活動につながるよう、レガシー創出の視点に基づく取組を行うこと。・民間所有の多い本市の歴史的建造物の維持保存について、抜本的な対策を検討すること。・市民会館の再整備については、住民、利用団体及び関係団体等と十分協議し、基本構想へつなげることなどがございました。生涯学習部に関わる部分についての報告は以上でございます。

以上が、令和元年9月藤沢市議会定例会についての報告でございます。

平岩教育長

教育部及び生涯学習部の説明が終わりました。ただいまの説明につきまして、ご意見・ご質問がありましたらお願いいたします。

特にないようですので、報告を終了いたします。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

以上で、本日、予定しておりました審議する案件はすべて終了となります。

委員の方で、前回の定例会から本日までの間で報告事項のある方はいらっしゃいますか。

大津委員

私は神奈川県市町村教育委員会連合会の研修会に出席いたしましたので、それらについてご報告いたします。研修日程は10月10日(木)14時から16時まで、2時間行われました。会場は厚木市保健福祉センター6階ホールでございました。テーマは「スクールロイヤーについて」で、講師は厚木市教育総務課主幹の児玉洋子氏による講演という形で、研修が行われました。スクールロイヤーについては、いじめの問題や不登校、保護者からのさまざまな意見等に対し、法的な側面から速やかに対応することを目的としての設置が検討されているものです。

厚木市教育委員会では、先駆けとして2016年に教育総務課に法務担当とし

て採用を開始し、現在の児玉氏においては、2018年から任期付として採用されて現在に至っております。当日の講演内容は、1点目として自身の紹介を兼ねて弁護士としてなぜ教育分野の仕事に就こうと思ったか。2点目としてスクールロイヤーの定義、これもいろいろあるようで、協定型、雇成型、市町村の顧問弁護士型といった形態があるということでございます。3点目としてスクールロイヤーのメリットということで、これは雇成型で職場に採用されて仕事をする場合ですが、日々、いろいろな案件を聞くことによっていろいろな経験値を積み上げていくことができる、そのことによって迅速性を持って速やかに対応ができたり、事件の案件の見落としを少なくする、拾い上げなどができるというふうにおっしゃっていました。4点目として現在の相談の受け方ということで、現在、どのように相談を受けているか、また1年間の活動の内容等を紹介されました。以上のような内容を自身が作成したQ&A方式で、出席者が聞きたいと思う内容について説明していただきました。大変わかりやすく、参考となりました。

藤沢市でも今後スクールロイヤーの設置について、さまざまな検討が進められると思いますが、法的な知識だけでなく、教育の抱える問題に対し、熱意を持って対応できるような人材がとても大切になると考えられます。児玉氏のような人材は少ないかもしれませんが、厚木市の事例が参考になればと考えています。以上です。

平岩教育長

大津委員には研修会にご参加いただきまして、ありがとうございました。

スクールロイヤーという役割につきましては、今日的な課題であり、また、各市においても大変興味深い研修であったのではないかと考えているところでございます。本市におきましても、いじめ問題等の対応においてもスクールロイヤー的な役割を担う人については、必要だという認識は持っておりますので、今後、こうしたスクールロイヤーの事例について、先進的な他市の取組等も参考にさせていただくということにおきましては、本当に参考になったと考えているところございまして、大津委員にはお忙しい中、ありがとうございました。

ただいまの報告につきまして、ご意見・ご質問がありましたらお願いいたします。

特になければ、次回の会議の期日を決めたいと思います。11月13日(水)午後3時から、傍聴者の定員は20名、場所は本庁舎3階 3-3会議室において開催ということでいかがでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

平岩教育長

それでは、次回の定例会は11月13日(水)午後3時から、傍聴者の定員は20名、場所は本庁舎3階 3-3会議室において開催いたします。

以上で、本日の審議の日程はすべて終了となりましたので、閉会いたします。

午後 3 時 55 分 閉会